

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			学習室と活動スペースが分かれているので勉強に集中できる。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用定員に対して職員を1名多く配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化に配慮して設計されている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意見を参考にして改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後検討していきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内で研修を受けている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを基に計画を行い、保護者に確認をいただいている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			壁面作りや季節の行事などチームで考えている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもの力を伸ばせるようなプログラムを考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇などは、調理実習やお出かけ等のプログラムで支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもを主体にして計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			指導員全員でその日の活動内容や送迎担当を確認し、個々の支援について話し合っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了時に1日を振り返り反省点、改善すべき点を共有し、良かった点なども含めて次の支援に活かしている。

適切な支援の提供	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			子どもの様子を事業所ノートと利用者個人ノートに記載して、保護者にお知らせしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			管理者を含め定期的に協議している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			活動を通して成功体験の積み増しを促し、自己肯定感を高められるように支援していきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			行事予定や下校時刻の確認を行い、送迎時に先生と学校での様子や事業所での様子を話し合い、共通理解を持って連携を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在まで移行した人がいないが、必要があれば情報を提供していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			回数は少ないが、児童館との交流を行っている。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に毎日の様子を伝えている。個人面談でも子どもの発達状況や課題、親の願い等を聞き、共通理解を深めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	実行されていないが、必要性は感じている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			管理者より丁寧に説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			その都度、話を聞いて悩み等に対する相談を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会や交流会など保護者の時間の確保が難しく、開催は出来ていないが、個人面談を行って話を聞いている。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			管理者と共に保護者と話をし、対応を行っている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に通信を出して活動を報告している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			

保護者への説明責任等	⑩	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	⑪	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防署から来て頂き、訓練を行っている。
	⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			事業所内で研修を受けている。
	⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	⑯	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	⑰	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		作成はしていないが、常に話し合いはしている。